



地域で活躍できる 専門医療人の養成を目指して

熊本保健科学大学



熊本市北区和泉町の熊本保健科学大学キャンパス

1959年に衛生検査技師養成所として創設した熊本保健科学大学。現在1学部3学科(3専攻)、大学院保健科学研究科保健科学専攻(修士課程)、助産別科、キャリア教育研修センター認定看護師教育課程(脳卒中リハビリテーション看護、認知症看護分野)を擁し、一貫して保健医療分野の人材育成を続ける同大学の姿勢は全国的評価も高い。



5月28日に実施した地域包括連携医療教育研究センターキックオフシンポジウムの様子



2018年3月完成予定の新アリーナ完成予想パース

地域包括連携医療教育研究センターを開設

熊本保健科学大学では今年4月1日に地域包括連携医療教育研究センターを開設した。このセンターでは熊本市、合志市などの行政やNPO、その他民間施設と連携し、地域包括ケアシステムの構築に関する調査研究を実施する。そして課題を抽出するとともに、解決策やシステムモデルを提言し、地域包括連携医療における看護師、臨床検査技師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士のあるべき姿を明らかにする。さらに研究成果は、社会に発信し、各学科の教育プログラムに反映させ、教育センターとして、学外の諸施設と連携し学生の地域医療に関する学外実習の充実を図る。同大学ではこのため、昨年7月には熊本市、合志市と地域連携協定も締結した。

「国民の3人に1人が後期高齢者(75歳以上)になり、介護医療システムの破綻が懸念される2025年問題。また18歳人口が減少を開始する2018年問題など医療・介護を取り巻く現状は大きな変化が予想されています。こういった状況を踏まえ、大学自体も変革しなければならないと考えています。そのため、地域包括連携医療教育研究センターは新たな研究・教育活動の場として位置づけています」と崎元理事長・学長は同センター開設の目的を話し、「まだ国内の大学で同様の教育研究センターがあるという話は聞いていません。そのためしっかりとした成果を出し、モデルとなるような機

関にしたい」と意欲を見せる。

教育改革推進会議で具体的な改革案を策定

昨年、同大学では教育改革推進会議を学内に設置し、入学者選抜方針(アドミッションポリシー:AP)、学位授与方針(ディプロマポリシー:DP)、カリキュラム編成・実施方針(カリキュラムポリシー:CP)の一体性、整合性、実質化を検証し、必要な改訂の議論を重ねた。その結果、地域包括ケアシステムの構築を柱とした、『2025年以降に地域で活躍できる専門医療人の育成』との目標を策定。具体策として前述の地位包括連携医療教育研究センターを設置するほか教育改革分野では3ポリシーの見直しを行い、カリキュラム改訂、教育方法改善、教育成果の見える化に着手する。

また学生のアカデミックスキル全般(ライティング・プレゼンテーション・PC活用)を支援する部署としてアカデミックスキルラボを設置した。中でもライティング指導は、個人指導、グループ指導の2タイプで、添削を行わず指導員と対話しながら文章作成のプロセスを経験し、その経験を反復することで文章力の向上を目指す。また指導員も学内で募集・養成しており、現在8人の学生が指導員として活躍している。さらに「短期海外留学(給付)奨学金」を新たに創設し英語力と人間力の育成を図る。

新たなシンボル「新アリーナ」建設に着手

同大学では昨年12月から新たなアリーナの建設に着手した。約1万6千㎡の敷地に建築面積2500㎡、収容人員1600人、駐車場は約75台収容という規模になり、来年3月の完成を予定している。さらに学生の安全を考慮し、JR西里駅から同大学までの通学路に街路灯と車道・歩道を整備する予定だ。崎元学長は「2003年の開学当初800人だった学生数も昨年10月現在約1600人と2倍になっています。このため、アリーナや駐車場の容量不足は慢性的な課題でした。そのため10年後、20年後の大学の姿を考えた場合、これら課題を解消し高品質な教育環境の提供を実現したいと考えた」と新アリーナ建設の理由を話し「熊保大の新たなシンボルとなるような建物にしたい」と期待を寄せている。



profile

崎元 達郎 学長

さきもと・たつろう/1945年1月28日生まれ72歳。鹿児島県出水市出身。大阪大学大学院工学研究科博士課程単位取得退学、73年熊本大学工学部講師、79年助教授、オハイオ州立大学客員助教授、84年教授、2002年工学部長、熊本大学長(第11代)、04年国立大学法人熊本大学長(初代)、10年放送大学熊本学習センター所長、15年4月から現職、専門は橋梁・構造工学、工学博士、熊本大学名誉教授

DATA

所在地	〒861-5598 熊本市北区和泉町325
T E L	096-275-2111
F A X	096-245-3126
U R L	http://www.kumamoto-hsu.ac.jp
創 立	1959(昭和34)年衛生検査技師養成所として設立、60年熊本医学技術専門学校と改称、68年銀杏学園短期大学開学、2003年熊本保健科学大学開学
学 生 数	1517人(2017.5.1現在)
[学部・学科]	保健科学部:医学検査学科、看護学科、リハビリテーション学科(理学療法専攻、生活機能療法専攻、言語聴覚専攻)
[大学院]	保健科学研究科保健科学専攻(修士課程)
[助産別科]	
[キャリア教育研修センター]	認定看護師教育課程(脳卒中リハビリテーション看護分野、認知症看護分野)